（仮称）今金せたな風力発電事業環境影響評価方法書縦覧に伴う住民説明会の開催について

広報いまかね令和６年２月号で掲載した標記縦覧に伴う住民説明会を下記の日程で開催いたします。

①事業者の名称　　ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社※
　代表者の氏名　　代表取締役　中川 隆久
②住民説明会の開催を予定する日時及び場所
　⑴ペコレラ学舎（北海道二海郡八雲町上八雲296-1）
　　令和６年３月16日（土）13時より
　⑵若松基幹集落センター（北海道久遠郡せたな町北檜山区若松513-1）
　　令和６年３月17日（日）13時より
　⑶金原基幹集落センター（北海道瀬棚郡今金町鈴金197-7）
　　令和６年３月17日（日）18時より



③問い合わせ先
　ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社※
　〒106-0032　東京都港区六本木６丁目２番31号六本木ヒルズノースタワー 15階
　☎03(6455)4900　（担当）關根　髙木　安東
　※令和６年４月１日をもって商号（社名）がENEOSリニューアブル・エナジー株式会社に変更となります。

【問合せ】未来創生推進室　☎82-0111

地域おこし協力隊　角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の角谷です。
このたび、私事にはなりますが３月をもって地域おこし協力隊を退任いたします。大学時代から今金町の方々には大変お世話になりました。
地域おこし協力隊着任当初から「少しでも多くの人に今金町を知って貰う」ことを目標に活動をしてきました。イベントの先々で「今金町知ってるよ！」といっていただける機会が増えたり、インスタグラムのフォロワー数が700人以上増えたりとこの目標に近づけたのではないかと思います。じゃがいもが好きな私にとって今金町は天国のような場所でした。この場所を離れるのは少しさびしさがありますが、これまで培ったものを活かしていきます。
地域おこし協力隊として約４年間、今金町の方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございました！

こんにちは。協力隊の本田です。
この度、地域おこし協力隊としての３年の任期を終えることとなりました。任期中、支えてくださった皆様に心から感謝申し上げます。ふるさと今金町で協力隊として活動できたことは大変光栄なことであり、任期中はたくさんの出会いと貴重な経験を得ることが出来ました。
４月からは、今金町商工会で勤めることが決まりましたので、地域の発展に貢献できるよう一生懸命努めてまいります。今後も地域おこし活動の一翼を担う皆様に、心からの応援と成功をお祈り申し上げます。
最後になりますが、私を協力隊として受け入れてくださり、貴重な経験と温かいご支援をくださいました今金町に心から感謝いたします。３年間、ありがとうございました。

InstagramのID→@imakanetiikiokoshi（地域おこし協力隊　角谷、本田）

ふるさと先生の書初め会



１月25日、種川小学校にて「ふるさと先生」の吉田学さんを講師に招き、書初め会が行われました。

この書初め会は毎年行われており、新年を迎えて新たな気持ちで学校生活に取り組む心構えを持つことや、集中して課題に取り組む姿勢を養う事を目的としています。

児童は「希望の朝」「晴れた空」「春の風」など各学年に課題となる題字を真剣な表情で書いていました。

ジュニア料理選手権

中学・高校生を対象とする料理大会「第11回オレンジページ×味の素(株)ジュニア料理選手権」（応募総数約14,000作品）にて、今金中学校の下本陽奈さん（３年）と安達克さん（２年）が、「団体部門中学生の部」から６作品のみ選ばれる賞のうち優秀賞を受賞しました。

下本さんと安達さんが出品した料理は、自分達で育てた枝豆とミニトマトを使った、「華やかな洋風のお好み焼き」で、食べた人たちからは「３色で見た目もきれい」「生地にトマトが入った食べたことが無いお好み焼きで美味しい」と大好評でした。



「融雪について」（函館地方気象台）

大雨や気温の上昇により積雪が解ける現象を「融雪（ゆうせつ）」といいます。

標高の高い地域を中心に雪の残る時期に雨が降ると、少ない雨でも雪解け水が加わるため低い土地の浸水や土砂災害、河川の増水やなだれが発生します。

・土砂災害とは

がけ崩れや土石流によって、すさまじい破壊力をもつ土砂が建物等に壊滅的な被害をもたらし一瞬のうちに尊い人命を奪ってしまう恐ろしい災害。

・洪水害とは

河川の水位が上昇し、堤防を越える、または堤防が決壊するなどして川の水があふれでる災害

このような場合、気象台では融雪注意報を発表します。また、同時に大雨が予想されるとき、重大な災害に発展することがありますので注意・警戒が必要です。

被害を未然に防ぐために防災気象情報の確認と、災害への備えとして土砂災害や浸水害、洪水害の危険性が認められる場所を、市町等のハザードマップで確認しておきましょう。

第10回ピリカウィンターフェスティバル



２月11日、ピリカスキー場にて第10回ピリカウィンターフェスティバル（主催：ピリカウィンターフェスティバル実行委員会、ピリカプロジェクト実行委員会）が開催されました。

スキー場ではアルペンスキーの大会や、スノーチューブ用の滑り台の設置、イベントとして３色綱引きや雪なげゲームなども行なわれていました。

また「ピリカマルシェ」には、今金町の特産品販売やキッチンカーが５台出店し、多くのお客さんでにぎわっていました。